

---

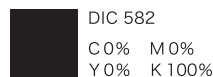
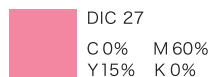
《宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要》

**慶讃テーマロゴ・法要ロゴデザイン集**

---

2019年12月

**真宗大谷派**



### ロゴデザインに込めたメッセージ

このたびの慶讃法要(慶讃事業)は、真宗門徒にとりまして、「御開山聖人御出世の御恩」(蓮如上人の『改悔文』)を表現する機縁です。それは、一つには「世に生まれたださった」(御誕生)ということ、そして、もう一つは、「念仏の教えを頭かにして下さった」(立教開宗)ということです。

そこでこのたび、その二にして一のことからであることを表現すべく、そして更には、次世代に教えを相続していく機縁となることを願い、宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年の2つの「8」の字を組紐のようにつなげました。

また、薄いピンク色は、法要が厳修される春の季節・御誕生のイメージを表す色として使用しています。



DIC 2072  
C 10% M 30%  
Y 80% K 0%

DIC 582  
C 0% M 0%  
Y 0% K 100%



C 0% M 0%  
Y 0% K 50%

C 0% M 0%  
Y 0% K 100%



DIC 27  
C 0% M 60%  
Y 15% K 0%

DIC 582  
C 0% M 0%  
Y 0% K 100%

DIC 2177  
C 65% M 10%  
Y 0% K 0%

DIC 2557  
C 60% M 0%  
Y 75% K 0%

DIC 2519  
C 0% M 55%  
Y 70% K 0%

DIC 2501  
C 0% M 85%  
Y 50% K 0%

# 南無阿弥陀仏

## 人と生まれたことの意味をたずねていこう

DIC 27  
C 0% M 60%  
Y 15% K 0%

DIC 582  
C 0% M 0%  
Y 0% K 100%

### ロゴデザインに込めたメッセージ

このたびのテーマは、「人と生まれたことの意味」を、本願の名号、仏さまの願いが表された名・南無阿弥陀仏をとおして、あらためて問い、確かめてほしいとの願いが込められています。


文字ばかりのロゴとするのではなく、テーマに込められた願いを表現する象徴的なマークを入れたいと考えました。


そこで、泥水の中にあって美しい花を咲かせる「蓮」。仏さまの智慧や慈悲の象徴とされてきた「蓮」をワンポイントとして使用しました。


#### 【 参考 】

「淤泥華」とは『経』(維摩経)に言わく、「高原の陸地には、蓮華を生ぜず。卑湿の淤泥に、いまし蓮華を生ず。」これは凡夫煩惱の泥の中にありて、菩薩のために開導せられて、よく仏の正覚の華を生ずるに喩う。


教行信証(証)


 南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

 南無阿弥陀仏  
人と生まれたことの意味をたずねていこう

  
南無阿弥陀仏  
人と生まれたこと  
の意味をたずねていこう

 南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

 南無阿弥陀仏  
人と生まれたことの意味をたずねていこう

 南無阿弥陀仏  
人と生まれたこと  
の意味をたずねていこう



〽慶讃テーマ〽  
南無阿弥陀仏

人と生まれたことの意味をたずねていこう



〽慶讃テーマ〽  
南無阿弥陀仏

人と生まれたことの意味をたずねていこう



〽慶讃テーマ〽  
南無阿弥陀仏

人と生まれたことの意味をたずねていこう

真宗大谷派  
東本願寺



〽慶讃テーマ〽  
南無阿弥陀仏

人と生まれたことの意味をたずねていこう

Shinran  
S50<sup>th</sup>  
S00<sup>th</sup> —〈慶讃テーマ〉—

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

宗祖親鸞聖人  
御誕生  
立教開宗  
真宗大谷派(東本願寺) —〈慶讃テーマ〉—

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

宗祖親鸞聖人  
御誕生  
立教開宗  
真宗大谷派(東本願寺) —〈慶讃テーマ〉—

南無阿弥陀仏  
人と生まれたことの意味をたずねていこう

Shinran  
S50<sup>th</sup>  
S00<sup>th</sup> —〈慶讃テーマ〉—

南無阿弥陀仏  
人と生まれたことの意味をたずねていこう

真宗大谷派  
東本願寺



—〈慶讃テーマ〉—  
南無阿弥陀仏  
人と生まれたことの意味をたずねていこう